

既指定地域における評価書 <東静岡駅周辺地域(H15.7指定)>

● 評価書

都市再生緊急整備地域名 東静岡駅周辺地域

	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現	特記事項
記載事項	<p>【第3次静岡市総合計画(平成26年度末策定 計画期間平成27～34年度)】 ○重点プロジェクト ・東静岡地区を「文化・スポーツエリア」、草薙地区を「文教エリア」とし、それぞれの機能を集積していきます。</p> <p>【静岡市都市計画マスタープラン(平成27年度末策定、目標年次平成47年度)】 ○都市拠点 ・JR東静岡駅周辺は、定住人口の誘導、文化・スポーツ、国際交流、情報発信等の都市機能の集積を図り、JR静岡・清水駅周辺とは異なる魅力とにぎわいのある都市空間の形成と、交流人口の増加を図ります。 ○東静岡副都心地区の方針 ・安心・安全のまちづくりの推進 ・利便性の高い新たなにぎわい拠点の形成</p> <p>【旧静岡市都市計画マスタープラン(平成17年度策定、目標年次平成36年度)】 ・JR東静岡駅を中心に形成する都市拠点においては、国際的な芸術や文化が薫り、賑やかな交流を演出する景観を形成するため、人々が語り、散策できる歩行者空間を備えたシンボルロードの整備を進めて、政令市にふさわしい顔づくりを目指します。</p>	<p>当該地域を含む区域で施工されている土地区画整理事業(約50.5ha)は、工事が概ね完了し平成29年度の換地処分を予定している。さらに、他の都市開発事業として、静岡市による医療施設の整備が平成24年度に、民間による商業施設整備が平成25年4月に完了している。また民間による住宅整備も行われた。</p> <p>公共施設整備としては、コンベンションセンターの整備が平成10年度に、都市計画道路の整備が平成23年度に、駅前広場の整備が平成10年度に、公園の整備が平成27年度までに完了している。</p> <p>今後予定されている都市開発事業や公共施設整備はない。</p>	<p>人口(地域内) 1,717人(H17)→2,702人(H27) :約57%増(市全体:約2%減)</p> <p>世帯数(地域内) 693世帯(H17)→1,229世帯(H27) :約77%増(市全体:約14%増)</p> <p>地価(地域内) 20.7万円/㎡(H18)→29.3万円/㎡(H28) :約41%上昇(市全体:約6%上昇)</p> <p>乗降者人数(JR東静岡駅) 9,262人/日(H11)→15,526人/日(H26)</p> <p>住みやすさに対する住民満足度(東静岡駅周辺地区) 20.1%(H22)→52.9%(H28)</p>	

項目別評価	<p>「第3次静岡市総合計画」において「文化・スポーツエリア」として位置づけられている。</p> <p>「静岡市都市計画マスタープラン」において都市拠点として位置づけられている。</p>	<p>都市開発事業や公共施設整備が概ね完了し、都市機能の集積が図られている。</p> <p>現在、土地区画整理事業の換地処分が残っているものの、概ね完了しており、今後予定されている都市開発事業や公共施設整備事業はない。</p>	<p>人口、世帯数、地価、乗降者人数などで都市再生の効果の発現が認められる。</p>	
総合評価	<p>土地区画整理事業が一部継続中であるが、その他の都市開発事業・公共施設整備は完了しており、整備の目標は概ね達成された。</p> <p>なお、都市再生制度の特例等を活用する事業は予定されていない。</p>		⇒	地域指定の解除